二鬼城埼灯台の耐震整備

5か年加速化対策

国土強靱化
NATIONAL RESILIENCE

概　　要：令和2年度の台風等の暴風、波浪等により、沿岸部に設置された灯台等の倒壊・損壊による事故が多発し、航路標識の信頼性が阻害されたことから、航路標識の倒壊、損壊等の被害に対応するため、長寿命化のための整備を着実に実施し、航路標識の老朽化対策を図る。
対　策　名：90 航路標識の老朽化等対策＜5か年加速化対策＞
府省庁名：国土交通省

■ 実施主体：第二管区海上保安本部

■ 実施場所：宮城県石巻市

■ 事業概要：

航路標識の倒壊、損壊に備えるため、航路標識の耐震整備を講じた。

■ 事 業 費 ：約2400万円

（うち5か年加速化対策による事業費約2400万円）

■ 効　　果：

令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、宮城県及び福島県で最大震度6強を観測し、石巻市では震度6弱を観測したが、本灯台は倒壊、損壊することなく安定した航路標識の機能を維持した。

対策後

主な対策